

反社会的勢力でないことの表明・確約書(受給申請者)

公益信託カウ・ホームストア® 受託者みずほ信託銀行株式会社 あて

1. 私（法人の場合は、当該法人の役員等を含み、以下「当社」と読み替える。）は、自らが、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
- （1）暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - （2）暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - （3）自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - （4）暴力団員等に対して暴力団員等であることを知りながら資金を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - （5）役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約いたします。
- （1）暴力的な要求行為
 - （2）法的な責任を超えた不当な要求行為
 - （3）取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - （4）風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の信用を毀損し、または信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の業務を妨害する行為
 - （5）その他前各号に準ずる行為
3. 私は、自らが暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したときは、受託者からの通知によりこの公益信託からの助成金等の交付が停止・廃止されても一切の異議を申し立てず、また、受託者からの求めに応じて、既にこの公益信託から受給した助成金等の全額を直ちにこの公益信託に返還いたします。
- また、これにより費用または損害が生じた場合でも、私の責任として、賠償ないし補償を求めないものといたします。

(ご記入日) 西暦 年 月 日

おところ（法人の場合、法人住所）

おなまえ（法人の場合、法人名・代表者肩書・代表者名）

印

生年月日（個人、任意団体の場合にご記入）

西暦 年 月 日

反社会的勢力でないことの表明・確約書(受給申請者)

公益信託カウ・ホームストア 受託者みずほ信託銀行株式会社 あて

1. 私（法人の場合は、当該法人の役員等を含み、以下「当社」と読み替える。）は、自らが、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

(1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

(2) 暴力団員

(3) 自己、自

てする

(4) 暴力団員

るなど

(5) 役員ま

有すること

記入例

(申請者が**個人**の場合)加える目的をもつ
ること

たは便宜を供与す

されるべき関係を

2. 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約いたします。

(1) 暴力的な要求行為

(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為

(3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

(4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の信用を毀損し、または信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の業務を妨害する行為

(5) その他前各号に準ずる行為

3. 私は、自らが暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したときは、受託者からの通知によりこの公益信託からの助成金等の交付が停止・廃止されても一切の異議を申し立てず、また、受託者からの求めに応じて、既にこの公益信託から受給した助成金等の全額を直ちにこの公益信託に返還いたします。

また、これにより費用または損害が生じた場合でも、私の責任として、賠償ないし補償を求めないものといたします。

(ご記入日) 西暦 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

おところ（法人の場合、法人住所）

〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1

〇〇ハイツ 〇〇号室

おなまえ（法人の場合、法人名・代表者肩書・代表者名）

宝 太郎

印

生年月日（個人、任意団体の場合にご記入）

西暦 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

反社会的勢力でないことの表明・確約書(受給申請者)

公益信託カウ・ホームストア® 受託者みずほ信託銀行株式会社 あて

1. 私（法人の場合は、当該法人の役員等を含み、以下「当社」と読み替える。）は、自らが、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- (2) 暴力団員等と関係があることを加える目的をもってすること
- (3) 自己、自己の親族、子孫、配偶者、親類縁者、その他暴力団員等と関係があること
- (4) 暴力団員等と関係があること
- (5) 役員または職員として関係があること
- 記入例
(申請者が任意団体の場合)
2. 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約いたします。
- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の信用を毀損し、または信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為
3. 私は、自らが暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したときは、受託者からの通知によりこの公益信託からの助成金等の交付が停止・廃止されても一切の異議を申し立てず、また、受託者からの求めに応じて、既にこの公益信託から受給した助成金等の全額を直ちにこの公益信託に返還いたします。
- また、これにより費用または損害が生じた場合でも、私の責任として、賠償ないし補償を求めないものといたします。

(ご記入日) 西暦 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

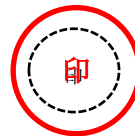
おところ（法人の場合、法人住所）

〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1

〇〇ハイツ 〇〇号室

おなまえ（法人の場合、法人名・代表者肩書・代表者名）

宝 太郎



生年月日（個人、任意団体の場合にご記入）

西暦 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

(※) 任意団体の場合、代表者の住所、氏名、生年月日をご記入ください

反社会的勢力でないことの表明・確約書(受給申請者)

公益信託カウ・ホームストア 受託者みずほ信託銀行株式会社 あて

1. 私（法人の場合は、当該法人の役員等を含み、以下「当社」と読み替える。）は、自らが、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

(1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

(2) 暴力団員

(3) 自己、自

てする

(4) 暴力団員

るなど

(5) 役員ま

有すること

記入例

(申請者が**法人**の場合)

加える目的をもつ

ること

たは便宜を供与す

されるべき関係を

2. 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約いたします。

(1) 暴力的な要求行為

(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為

(3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

(4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の信用を毀損し、または信託受託者であるみずほ信託銀行株式会社の業務を妨害する行為

(5) その他前各号に準ずる行為

3. 私は、自らが暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したときは、受託者からの通知によりこの公益信託からの助成金等の交付が停止・廃止されても一切の異議を申し立てず、また、受託者からの求めに応じて、既にこの公益信託から受給した助成金等の全額を直ちにこの公益信託に返還いたします。

また、これにより費用または損害が生じた場合でも、私の責任として、賠償ないし補償を求めないものといたします。

(ご記入日) 西暦

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

おところ（法人の場合、法人住所）

〇〇県〇〇市〇〇町1-1-1

おなまえ（法人の場合、法人名・代表者肩書・代表者名）

NPO 法人 〇〇を守る会

代表理事 宝 太郎

生年月日（個人、任意団体の場合にご記入）

西暦

年

月

日

(※) 代表者肩書は、代表取締役、代表理事、理事長等、法人で定めたものをご記入ください。

ご印鑑は法人のものを押印ください。法人の場合、生年月日は記入不要です。

SK 5100 (10Y) (2024.04)